

## 戦評

大会名 令和元年度第72回青森県高等学校総合体育大会バレーボール競技

日 時 令和元年6月1日～3日

会 場 青森県武道館

女子決勝（6月3日）

青森西高等学校 2  $\left\{ \begin{array}{l} 25-15 \\ 25-19 \end{array} \right\}$  0 三沢高等学校

ファーストレフリース 津 嶋 由 香

セカンドレフリース 新 岡 勇 士

決勝は青森西高校（以下青西）と、三沢高校（以下三沢）の対戦となった。

第1セット、青西はセンター川村と堀川、レフト相馬を中心としたコンビバレーでゲームの流れをつかみ、2対7で三沢が1回目のタイムアウトを取る。対する三沢は澤上、佐藤のスパイクで応戦するが、6対15で二回目のタイムアウト。三沢は澤上のブロックやスパイクで粘りを見せるも、終始青西のペースでゲームが進み、25対15で第1セットを先取。

第2セット、三沢は石橋のスパイクで先制。序盤は両チームのスパイクが効果的に決まり、一進一退の攻防が続く。三沢は石橋、佐藤のスパイクや青西のミスもあり10対8とリードする。その後青西は相馬のスパイク、小山内のサービスエースで12対12の同点とし、三沢が一回目のタイムアウト。その後青西は川村、渡邊のセンター攻撃でリードを広げ18対15で三沢が二回目のタイムアウト。青西小山内の多彩なトスワークも光り、青西がリードを広げ、第2セットを25対19で青西が取る。青西が2年連続15回目の優勝を決めた。

戦評者 小山内 忍